

## 「新八水路定期調査」

江戸川大学に非常勤講師として講義をしている。君塚先生の紹介で参加させて頂いています。

月一回の活動の中で魚採りを楽しみながら「投網などの水生生物を捕まえる技術・魚類調査に必要なデータの記録・魚の見分け方」など様々な事を学ばせていただいています。

### 「活動日時・期間」

通年月一回 9:30～16:00

### 「活動場所」

江戸川～新八水路（寅さん記念館用駐車場管理小屋のそば）

### 「集合日時・場所」

9:30 頃～山田洋次ミュージアム（寅さん記念館正面） or 新八水路（記念館駐車場周辺にありブルーシートが敷かれている為、それを目印に）

※君塚先生に連絡した場合 9:10 に柴又駅で待ち合わせ可能。

### 「持ち物」

汚れても良い服・下着までの着替え（任意）・レインコート・弁当・水筒・500 円（調査後の飲み会に参加する場合）

※希望者には貸出用の胴長あり

※魚を持ち帰る場合～厚手のポリ袋・輪ゴム複数・クーラーボックス・保冷剤

### 「内容」

調査の対象は「江戸川の本流・新八水路・新八ワンド」の三か所です。

・新八水路は、1996年2月25日に葛飾区と市民の手で再生された水路です。

それ以来、本流も含め毎月魚類調査を行っています。

・新八ワンドは水路の隣に2006年3月に誕生し、新八水路と本流を結び、水路の水を循環させることができるようになりました。

・江戸川本流は、投網とタモ網（手網）を使用します。

・水路とワンドは主にタモ網（手網）を使用します。

・採集した魚は、一度陸上の水槽に入れ、あとでまとめて測定を行います。

・水槽に入れた魚たちは、寅さん記念館などに来られた観光客や散歩の方たちに自由に見てもらえるようになっていきます。

・特定外来生物が採集された時は、処分します「オオクチバス・コクチバス・ブルーギル・カダヤシ・ウシガエル」（HP「新八水路で魚類調査」から引用）



### 「連絡先・サイト URL」

新八水路で魚類調査 <http://shigenori1.jimdo.com/>

